

2025年度 名古屋芸術大学 入学試験問題  
総合型選抜 B・C方式(実技・小論文型) 2期

## 入試問題

試験科目:「小論文」

日 程:2024年12月14日(土)

試験時間:50分 / 解答字数:800字程度

芸術学部 芸術学科 美術領域

対象コース: 全コース

### [課題]

約100年前に思想家の柳宗悦は、日常の暮らしの中に美を見出し、手仕事の品々に思いを寄せる「民衆的工藝=民藝」の考えを唱えました。いま「民藝」が改めて人々の関心を集めています。そこであなたが「暮らしの中の美」として思い浮かべる事柄について800字程度で述べなさい。

[出題の意図等] ※問題用紙には記載されません。

日常生活の中で実際に使われている品々について、それらがものとしての美しさを持ち、実用性と芸術性が調和していることへの気づきが評価ポイントとなります。具体例としては以下が挙げられます。① 日常的に使われる陶器や木製の器にみられる温かみや素朴さ。② 手織りの布や染色された布地の自然な色合いや質感。③ 手作りの家具の美しい木目や滑らかな手触り。④ 竹やつるで作られた籠や箱などの実用性と美しさ。⑤ 地域の職人が作る工芸品の独自性と歴史。⑥ 季節の花や植物による生け花や自然素材のインテリア等。